

算数オンライン塾 7月3日の問題解説

(1) 壁Bは毎分1mで移動し、点Pは最初22m離れていたのに対して、2秒で追いついたので、 $22 \div 2 = 11$ だから毎秒11mの速さで追いついたので、点Pの速さは
 $11 + 1 = 12$

(答え) 12m

(2) 2秒で0mになっているので、そのとき壁Bは壁Aから $22 + 1 \times 2 = 24$ m 離れています。そこから点Pは毎秒 $12 - 1 = 11$ m になっているので $24 \div 11 = 2\frac{2}{11}$ 秒たってAに戻るからその間に壁Bは最初から $4\frac{2}{11}$ m 離れるので、 $22 + 4\frac{2}{11} = 26\frac{2}{11}$ m になります。

(答え) $26\frac{2}{11}$ m

(3) そこから今度は $11 - 1 = 10$ m で間をつめるので、
 $26\frac{2}{11} \div 10 = 2\frac{34}{55}$ 秒でぶつかるから $4\frac{2}{11} + 2\frac{34}{55} = 6.8$

(答え) 6.8 秒